

日本中国当代文学研究会  
活動の記録 (1998. 4—1999. 6)

1. 例会

回	とき	ところ	例会内容	担当
122	98. 4. 18	駒沢大学	汪曾祺の作品について（「受戒」「黄油烙饼」「虐猫」ほか）	徳間
123	5. 16	駒沢大学	徐坤「屁主」	栗山
124	6. 20	駒沢大学	①朱文「让你尝到一点乐趣」 ②魯羊「在北京奔跑」	釜屋 下出宣
125	7. 18	駒沢大学	黄子平氏講演	
126	9. 19	駒沢大学	①遲子建「逝川」 ②王蒙「选择的历程」	土屋肇 佐々木
127	10. 13	駒沢大学	黄修己氏講演	
128	11. 21	駒沢大学	現代中国学会文学共通論題について	塩旗
129	12. 19	駒沢大学	張潔「红蘑菇」	福地
130	99. 1. 23	駒沢大学	布丁「安达的故事」	釜屋
131	3. 20	駒沢大学	李馮「唐朝」	鷺巢
132	4. 17	駒沢大学	①加藤三由紀氏 北京帰国報告 ②総会（1999年度活動計画他）	
133	5. 15	駒沢大学	雁翼『長江は知っている』訳者入谷萌苺氏との懇談	
134	6. 19	駒沢大学	翟永明の詩を読む——「手」、「眼」などを手がかりに	但継紅

2. 精読会（原則として毎月第一土曜日に行う）

1998年4月～6月（97年10月より継続）紅柯「美丽奴羊」（『人民文学』97-4）

1998年10月～99年4月 孟暉「有树的风景（有堂听雨故事之五）」（『鍾山』94-2）

1999年6月～ 韓石山「三不叹」（白燁、雷達編『无处徜徉』20世紀末中国文学作品  
精選 散文卷 時代文芸出版社 1996）